

第二期毛呂山町子ども・子育て支援事業計画に対するパブリックコメントの意見の内容及び町の考え

ご意見	町の考え
<p>P70 「(3) 障害のある子の支援」、P72 「取り組みの方向性」のところについて、乳幼児だけでなく、事故や病気での中途障害である18歳までの小児高次脳機能（高次脳機能障害を有する障害児）を早期発見し、早期に診断につなげ、さらに相談支援に対応していただくことも施策に盛り込んでください。</p>	<p>本計画は、個別の障害施策について記載していませんが、障害のある子の支援については、福祉課や保健センター等で随時相談を行っており、医療機関等の利用など、早期に適切な支援を受けることができるよう相談支援体制の充実に努めてまいります。</p>
<p>学校への登校は子どもたちだけなのに、学童保育所への通所は子どもだけで不可能なのはなぜでしょうか。親の送迎がなくても、子どもだけで通所を可とするか、開所時間を7時へ変更してください。</p>	<p>学校休業日は通学班等での集団登所が難しいことから、子どもの安全のため、保護者の送迎をお願いしています。開所時間の変更については、放課後児童支援員の不足等により厳しい状況ではありますが、学童保育所の運営を委託しております事業者とともに、今後検討してまいります。</p>
<p>P55 「(6) 地域の協力による子どもの健全育成と居場所づくり」について、地域コーディネーターの新たな力を発揮してほしい。高齢者だけでなく、誰もが集まれる場、地域住民が自発的に何かできる場所が必要だと思います。</p>	<p>町内には地域の方やボランティアで運営されている交流の場（サロン等）があり、主に高齢者が中心に気軽に集い、お茶のみやおしゃべり、体操、趣味活動などを行っております。高齢者に限らず誰でも参加することができますが、今後も、住民の自発的な活動を促すため、様々なボランティア活動の導入を検討してまいります。</p>

ご意見	町の考え
<p>児童館ではゲームの持ち込みを禁止し、身体を動かして遊べるようトランポリンを復活させてください。また、職員が一人は必ず子どもと一緒に遊ぶべきだと思います。親がきちんとかかわれない子どもの発する何かを受け止められる場になるかもしれません。</p>	<p>ゲーム等の持ち込みについては、禁止する方向で検討してまいります。トランポリンにつきましては、常設設置はしていませんが、毎週トランポリンの日を設け、職員監視下のもと、小学生以下の子ども達に大変喜んでいただいております。また、職員の子どもの関わりにつきましては、一緒に遊んだり、遊びの指導や見守り観察など行っています。そうしたかかわりの中で、子どものサインを受け止められるよう、今後も務めてまいります。</p>
<p>「毛呂山町交通安全母の会」の名称を「父母の会」とすべきです。また、活動への参加が強制です。地区委員や学校PTAも同様です。働く母親が増えていることから、時代に合わせて改革も必要だと思います。</p>	<p>「毛呂山町交通安全母の会」では、目的に賛同する方であれば男女問わず会員となれます。「埼玉県交通安全母の会連合会」に属しておりますので「母の会」としておりますが、今後、誰もが入りやすい名称にするために埼玉県や他市町村の母の会の意見なども参考にしながら検討してまいります。</p> <p>また、母の会は「交通安全は家庭から」を合い言葉に家庭や身近な地域から交通事故をなくしていくため交通安全活動していただいております。そのため、各支部の母の会の会員については、母の会の主旨をご理解頂き、出来る範囲での活動をお願いしているところでございます。皆様にご協力いただいている様々な活動については、なるべくご負担なく参加していただけるよう、今後も検討してまいります。</p>